

「東京インプログレス」は
ワークショップ、トーク、
共同制作などの活動を通じて
世界的なメトロポリス都市・東京を
再考するプロジェクトです。

平成22年^[2010]にスタートし、
東京の水辺を定点観測する拠点として、
汐入タワー^[荒川区]

佃テラス^[中央区]

豊洲ドーム^[江東区]

を完成させました。

これらの場所から見える

現在の東京の風景は私たちに

何を物語るのでしょうか。

3つの物見台から

現在の東京を眺めてみてください。

川俣正 / Tadashi Kawamata



©Hervé Véronèse

東京インプログレス総合ディレクター

1953年生まれ。1982年、ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加を
期に、ドクメンタ、リヨン現代美術ビエンナーレ等、多数の国際展に
参加し、欧米を中心に高い評価を獲得し続けている。現在はパリ国
立高等芸術学院教授。建築や都市計画、歴史学、社会学、日常のコ
ミュニケーション、あるいは医療にまで及ぶ広い領域に関わった
作品制作を行っている。

東京アートポイント計画とは

東京の様々な人・まち・活動をアートで結ぶことで、東京の多様な
魅力を地域・市民の参画により創造・発信することを目指し、「東
京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東
京都歴史文化財団が展開している事業です。

主催

- 東京都
- 東京文化発信プロジェクト室 [公益財団法人東京都歴史文化財団]
- 一般社団法人CIAN

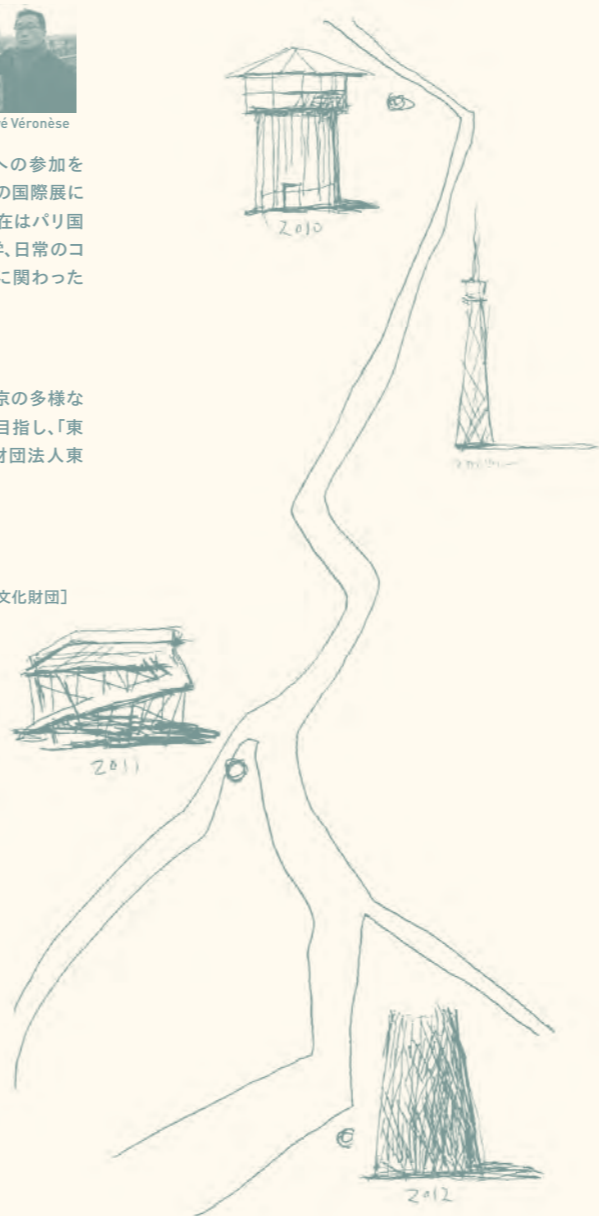
後援

- 荒川区
- 荒川区教育委員会
- リバーパーク汐入町会
- 中央区
- 江東区

お問い合わせ

- 事務局 | 一般社団法人CIAN [シアン]
- TEL : 090-6149-0399 [事務局]
- MAIL : info-cian@interlocalization.net

<http://www.tokyoinprogress.com>



TADASHI KAWAMATA TOKYO IN PROGRESS



川俣正・東京インプログレス—隅田川からの眺め
3つの物見台、オープン。

平成25年11月4日[月・祝]まで / 入場無料
一般社団法人CIAN × 東京アートポイント計画

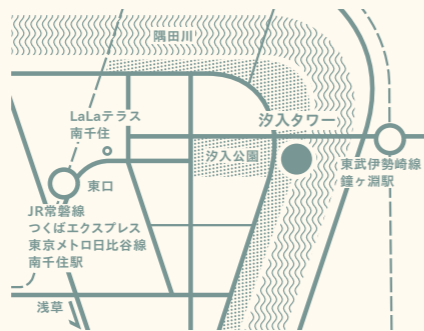


2010 | 汐入タワー

竣工 | 平成 23 [2011] 年 3 月 20 日
 場所 | 都立汐入公園 水神大橋そば 東京都荒川区南千住 8 丁目
 公開時間 | 夏期 [4 月 - 9 月] 9:00 - 17:00 冬期 [10 月 - 3 月] 9:00 - 16:00

隅田川河岸に佇む「汐入タワー」。建設にあたっては、地域住民との協働のもと上棟イベントやワークショップなども行いました。展望台へと続く螺旋状のゆるやかなスロープを登り終えると、そこにはスカイツリーが現れます。ここではゆるやかに流れる隅田川を眺めながら、刻々と変化する東京の街並みを概観できます。

アクセス | JR常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス
 「南千住」駅下車徒歩 20 分、東武伊勢崎線「鐘ヶ淵」駅下車徒歩 10 分

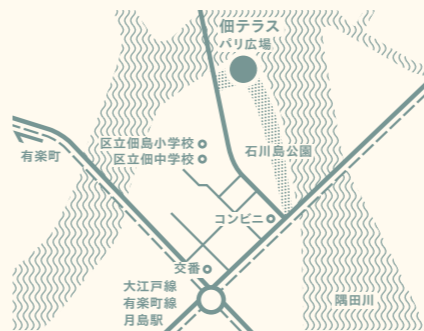


2011 | 佃テラス

竣工 | 平成 24 [2012] 年 3 月 20 日
 場所 | 中央区立石川島公園パブリック広場 東京都中央区佃 2-1-2
 公開時間 | 終日開放

「佃テラス」は木々の間をすり抜け、迂回するような形で建てられました。ぐるりと伸びたスロープを登り、角を曲がる度に、視界は徐々に地上を離れていきます。テラスは公園を行き交う人々の新たな休息の場となりました。展望台からは日常と少しだけ違う視点から、隅田川の水面とその先にそびえ立つスカイツリーの景観を楽しめます。

アクセス | 都営地下鉄大江戸線、東京メトロ有楽町線
 「月島」駅下車徒歩 10 分



2012 | 豊洲ドーム

竣工 | 平成 24 [2012] 年 10 月 27 日
 場所 | 都立春海橋公園 東京都江東区豊洲 2-3
 公開時間 | 終日開放

公園の芝生から突如突き出たように建つ「豊洲ドーム」。急速に開発が進む隅田川の河口付近に位置し、約 20 トンの東京の木造家屋廃材を集めて建設されました。ドーム内部には、重なりあった廃材の隙間から光が差し込み、風が通り抜けます。外を覗けば、たゆたう隅田川河口の水景と、対岸の高層ビル群が並ぶ東京の街並みを眺望できます。

アクセス | ゆりかもめ東京臨海新交通臨海線、東京メトロ有楽町線
 「豊洲」駅下車徒歩 7 分

